Ⅲ 居住安定援助賃貸住宅事業の実施状況

１　認定住宅の入居状況

（１）現在の状況（　　年度末）

認定住宅戸数①	うち専用賃貸住宅戸数②	認定住宅入居戸数(※1) ③	うち住宅確保要配慮者の入居戸数④	うち要援助者(※2)の入居戸数⑤	空き戸数⑥＝①-③	専用賃貸住宅の供給状況②≦⑤+⑥	専用賃貸住宅の供給状況不可の場合の理由等

（※１）住宅確保要配慮者以外の者が入居する認定住宅の戸数を含む。
（※２）「要援助者」とは、国土交通省・厚生労働省関係住宅確保要配慮者に対する賃貸住宅の供給の促進に関する法律施行規則第14条第１号柱書に規定する者のことをいう。

（２）年度実績（　　年度）

認定住宅入居戸数（累計）	うち住宅確保要配慮者の入居戸数（累計）	うち要援助者の入居戸数（累計）

（注）一の年度中に、一の住戸に２（以上）の世帯が入居した場合は、「入居戸数（累計）」は「２（以上）」と記載する。（例：４～９月にＡ世帯、10～３月にＢ世帯が入居した場合は、「２」と記載する。）

	低額所得者	被災者（災害から３年以内）	高齢者	障害者	子どもを養育している者	その他住宅確保要配慮者
住宅確保要配慮者の入居戸数（累計）の属性別内訳						
うち要援助者の入居戸数（累計）の属性別内訳						

（注）一の住戸に入居する住宅確保要配慮者が複数の属性に該当する場合は、当該住宅確保要配慮者が該当する属性全てに計上する。（例：高齢者かつ障害者である者が入居した場合は、高齢者に１、障害者に１を計上する。）
一の住戸に入居する世帯に、属性の異なる複数の住宅確保要配慮者が含まれる場合は、当該世帯の住宅確保要配慮者が該当する属性全てに計上する。(例:一の住戸に、高齢者である親と障害者である子が入居した場合は、高齢者に１、障害者に１を計上する。)

２　要援助者に対する居住安定援助（安否確認・見守り・福祉サービスへのつなぎ）の年度実績（　　年度）

（１）要援助者に対する居住安定援助（安否確認・見守り・福祉サービスへのつなぎ）の提供体制

外部委託の有無	□あり　□なし
委託の内容	
外部委託契約書の有無	□あり　□なし
外部委託の特記事項	

（２）要援助者に提供した安否確認（１日に１回以上）の実施状況

実施方法（該当するものすべて）	□通信機器　□訪問　□電話　□ＳＮＳ □その他 （　　）
延べ異常発生回数	